

2019年度第1四半期業績のお知らせ

楽天生命保険株式会社(代表取締役社長:新開 保彦)の2019年度第1四半期(2019年4月1日~6月30日)の業績についてお知らせいたします。

主要業績

新契約指標: 個人保険の新契約年換算保険料は1,271百万円となりました(*1)。当四半期は、4月に「楽天生命医療保険1095α」を新発売、6月からは楽天保険グループ内において「楽天保険の総合窓口」が開設され、楽天保険グループの生命保険・損害保険・ペット保険のお客さま窓口を一本化することなどにより、お客さまニーズにより一層お応えするサービスの提供を行っております。

保険料収入: 医療保険や定期保険といった主力商品の販売や、団体信用生命保険などの保有契約が増加したことにより、7,529百万円(前年同期比2.2%増)となりました。なお、共済商品区分(*2)を除く生命保険契約の保有契約については4,626百万円(前年同期比20.6%増)となりました。

基礎利益/当期純利益: ペーパーレスの推進、事務の自動化等による事業費の減少等により、基礎利益は△39百万円(前年同期実績△765百万円)、当期純利益は70百万円(前年同期実績△740百万円)となりました。

なお、会社法会計とは別に、経営管理の指標としておりますIFRS(国際財務報告基準)においては、当期純利益(税引前)745百万円となりました(前年同期比15.0%増・次頁参照)。

ソルベンシー・マージン比率: 前年度末から11.8ポイント増加し899.3%となりました。引き続き十分な健全性を維持しております。

主要業績指標	2018年度 第1四半期 (2018年4月1日から 2018年6月30日まで)	2019年度 第1四半期 (2019年4月1日から 2019年6月30日まで)
保険料収入	7,369百万円	7,529百万円
(共済商品区分除く(*2))	3,835百万円	4,626百万円
基礎利益(△)	△765百万円	△39百万円
経常利益(又は経常損失(△))	△732百万円	76百万円
当期純利益(又は当期純損失(△))	△740百万円	70百万円
ソルベンシー・マージン比率	(*3) 887.5%	899.3%

*1 楽天株式会社が一定の条件を満たした楽天会員に提供している1年定期ガン保険(楽天ミニ保険 ガンプラン)を加えた場合、新契約年換算保険料は1,296百万円となりました。

*2 共済商品区分についての新規募集は停止しております。

*3 前年度末(2019年3月末)の数値。

参考:IFRS 基準決算による業績について

楽天グループでは、IFRS(国際財務報告基準)を採用しているため、当社においても、会社法基準のほかに IFRS を採用し、経営管理の指標としております。

(単位:百万円)

	2018 年度 (2018 年 4 月～6 月)	2019 年度 (2019 年 4 月～6 月)	
			対前年同期比
営業収益	7,498	7,762	103.5%
保険料収入	7,368	7,520	102.0%
(共済商品区分除く)	3,835	4,626	120.6%
資産運用収益	114	230	200.0%
営業費用	6,849	7,016	102.4%
生命保険費用	2,217	2,556	115.2%
資産運用費用	3	1	45.5%
その他費用	4,628	4,458	96.3%
当期純利益(税引前)	648	745	115.0%

- ・ 保険料収入は前年同期比 2.0%増の 7,520 百万円となり(共済商品区分を除く保険料収入は前年同期比 20.6%増)、その結果、営業収益は前年同期比 3.5%増の 7,762 百万円となりました。また事業費の減少等により、その他費用が前年同期比 3.7%減の 4,458 百万円となりました。

その結果、当期純利益(税引前)は、前年同期比 15.0%増の 745 百万円となりました。

<IFRS 基準決算と会社法基準決算の主な違いについて>

1. 繰延新契約費

- ・ IFRS 基準では、新契約獲得にかかる費用を当期に一括計上せず、繰延処理を行います。
- ・ 会社法基準では、新契約獲得にかかる費用を、当期費用として一括計上します。
従いまして、新契約の販売が好調な時、IFRS 基準では、新契約の増加に比例する形で利益が増加し、会社法基準では、当期の利益が減少します。

2. 責任準備金

- ・ IFRS 基準では、責任準備金の計算に市場金利を用いております。
- ・ 会社法基準では、標準責任準備金の対象契約については金融庁長官が定める方式、標準責任準備金の対象とならない契約については平準純保険料式を用いております。

【お問い合わせ先】

楽天生命保険株式会社 経営企画部 広報担当

TEL: 050-5581-7030 Email: rli-public-relations@rakuten-life.co.jp

2019 年 8 月 8 日
楽天生命保険株式会社

2019 年度第 1 四半期業績のお知らせ

楽天生命保険株式会社（代表取締役社長：新開 保彦）の 2019 年度第 1 四半期の業績についてお知らせいたします。

※資料中、「第 1 四半期」は「2019 年 4 月 1 日～6 月 30 日」を表しております。

<目 次>

1.	主要業績	……	P. 1
2.	資産運用の実績（一般勘定）	……	P. 3
3.	四半期貸借対照表	……	P. 5
4.	四半期損益計算書	……	P. 6
5.	経常利益等の明細（基礎利益）	……	P. 8
6.	ソルベンシー・マージン比率	……	P. 9
7.	特別勘定の状況	……	P. 9
8.	保険会社及びその子会社等の状況	……	P. 9

以上

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2018年度末		2019年度 第1四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数	金 額		
				前年度 末比	前年度 末比	
個 人 保 険	864	12,839	866	100.2	12,714	99.0
個 人 年 金 保 険	-	-	-	-	-	-
団 体 保 険	-	4,669	-	-	5,129	109.9
団 体 年 金 保 険	-	-	-	-	-	-

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区分	2018年度 第1四半期累計期間				2019年度 第1四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	金 額				
		新契約	転換による 純増加			前年 同期比	前年 同期比	新契約	転換による 純増加	
個 人 保 険	80	483	483	-	83	104.2	387	80.2	387	-
個 人 年 金 保 険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団 体 保 険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団 体 年 金 保 険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2018 年度末	2019 年度	
		第 1 四半期会計期間末	前年度 末比
個 人 保 険	29,680	29,773	100.3
個 人 年 金 保 険	-	-	-
合 計	29,680	29,773	100.3
うち医療保障・ 生前給付保障等	22,222	22,440	101.0

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2018 年度 第 1 四半期累計期間	2019 年度	
		第 1 四半期累計期間	前年 同期比
個 人 保 険	1,349	1,296	96.1
個 人 年 金 保 険	-	-	-
合 計	1,349	1,296	96.1
うち医療保障・ 生前給付保障等	1,098	1,120	102.0

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です。
2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2018年度末		2019年度 第1四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	5,501	13.4	9,067	21.4
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	9,058	22.0	9,062	21.4
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	-	-	-	-
有価証券	19,145	46.6	16,881	39.8
公社債	15,735	38.3	14,076	33.2
株式	-	-	-	-
外国証券	3,410	8.3	2,805	6.6
公社債	3,410	8.3	2,805	6.6
株式等	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-
貸付金	300	0.7	300	0.7
不動産	99	0.2	26	0.1
繰延税金資産	-	-	-	-
その他	7,000	17.0	7,095	16.7
貸倒引当金	-	-	△0	0.0
合 計	41,105	100.0	42,432	100.0
うち外貨建資産	-	-	-	-

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位: 百万円)

区 分	2018年度末					2019年度 第1四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の債券	6,978	7,598	619	619	-	6,979	7,987	1,007	1,007	-
責任準備金対応債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	20,816	21,225	409	413	△3	18,566	18,964	398	399	△0
公 社 債	8,572	8,757	184	184	-	6,938	7,096	158	158	-
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	3,389	3,410	20	20	-	2,802	2,805	2	2	-
公 社 債	3,389	3,410	20	20	-	2,802	2,805	2	2	-
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	8,854	9,058	204	208	△3	8,825	9,062	237	238	△0
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	27,795	28,824	1,028	1,032	△3	25,545	26,951	1,406	1,407	△0
公 社 債	15,551	16,355	804	804	-	13,918	15,084	1,166	1,166	-
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	3,389	3,410	20	20	-	2,802	2,805	2	2	-
公 社 債	3,389	3,410	20	20	-	2,802	2,805	2	2	-
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	8,854	9,058	204	208	△3	8,825	9,062	237	238	△0
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

2. 本表には、金銭の信託を含んでおりません。

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は保有しておりません。

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	2018年度末 要約貸借対照表 (2019年3月31日現在)	2019年度 第1四半期会計期間末 (2019年6月30日現在)
		金 額	金 額
(資 産 の 部)			
現 金 及 び 預 貯 金		5,501	9,067
買 入 金 銭 債 権		9,058	9,062
有 価 証 券		19,145	16,881
(うち 国 債)	(3,196)	(3,196)
(うち 地 方 債)	(886)	(886)
(うち 社 債)	(11,652)	(9,992)
(うち 外 国 証 券)	(3,410)	(2,805)
貸 付 金		300	300
一 般 貸 付		300	300
有 形 固 定 資 産		327	211
無 形 固 定 資 産		3,366	3,345
代 理 店 貸 貸		7	9
再 保 険 貸 貸		2	2
そ の 他 資 産		3,395	3,552
貸 倒 引 当 金		-	△0
資 産 の 部 合 計		41,105	42,432
(負 債 の 部)			
保 険 契 約 準 備 金		35,295	36,254
支 払 備 金		1,800	1,733
責 任 準 備 金		33,494	34,521
代 理 店 借 借		791	682
再 保 険 借 借		8	9
そ の 他 負 債		1,265	1,635
未 払 法 人 税 等		28	5
資 産 除 去 債 務		18	6
そ の 他 の 負 債		1,219	1,623
退 職 給 付 引 当 金		152	198
価 格 変 動 準 備 金		34	35
繰 延 税 金 負 債		114	111
負 債 の 部 合 計		37,662	38,927
(純 資 産 の 部)			
資 本 金		5,000	5,000
資 本 剰 余 金		477	477
資 本 準 備 金		40	40
そ の 他 資 本 剰 余 金		437	437
利 益 剰 余 金		△2,328	△2,258
利 益 準 備 金		14	14
そ の 他 利 益 剰 余 金		△2,342	△2,272
繰 越 利 益 剰 余 金		△2,342	△2,272
株 主 資 本 合 計		3,148	3,218
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		294	286
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		294	286
純 資 産 の 部 合 計		3,442	3,505
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計		41,105	42,432

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	2018 年度	2019 年度
		第 1 四半期累計期間 2018 年 4 月 1 日から 2018 年 6 月 30 日まで	第 1 四半期累計期間 2019 年 4 月 1 日から 2019 年 6 月 30 日まで
		金 額	金 額
経 常 収 益		7,654	7,800
保 険 料 等 収 入		7,373	7,535
(うち保険料)	(7,369)	(7,529)
資 産 運 用 収 益		112	190
(うち利息及び配当金等収入)	(66)	(71)
(うち有価証券売却益)	(45)	(119)
そ の 他 経 常 収 益		168	74
経 常 費 用		8,387	7,724
保 険 金 等 支 払 金		2,603	2,340
(うち保険金)	(864)	(577)
(うち給付金)	(1,718)	(1,735)
(うちその他返戻金)	(0)	(0)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		898	1,027
責 任 準 備 金 繰 入 額		898	1,027
資 産 運 用 費 用		3	0
(うち支払利息)	(0)	(0)
(うち有価証券売却損)	(2)	(-)
事 業 費		4,320	3,742
そ の 他 経 常 費 用		561	613
経 常 利 益 (又 は 経 常 損 失)		△732	76
特 別 損 失		1	0
固 定 資 産 等 処 分 損		0	-
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		1	0
税 引 前 四 半 期 純 利 益 (又 は 税 引 前 四 半 期 純 損 失)		△734	75
法 人 税 及 び 住 民 税		6	5
法 人 税 等 合 計		6	5
四 半 期 純 利 益 (又 は 四 半 期 純 損 失)		△740	70

注記事項

(四半期損益計算書関係)

2019年度第1四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純利益は5,289円85銭であります。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2018年度 第1四半期累計期間	2019年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	△765	△39
キャピタル収益	45	119
金銭の信託運用益	-	-
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	45	119
金融派生商品収益	-	-
為替差益	-	-
その他キャピタル収益	-	-
キャピタル費用	2	-
金銭の信託運用損	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	2	-
有価証券評価損	-	-
金融派生商品費用	-	-
為替差損	-	-
その他キャピタル費用	-	-
キャピタル損益 B	42	119
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	△722	79
臨時収益	-	-
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	-
個別貸倒引当金戻入額	-	-
その他臨時収益	-	-
臨時費用	10	3
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	10	2
個別貸倒引当金繰入額	-	0
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	△10	△3
経常利益（又は経常損失） A+B+C	△732	76

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2018年度末	2019年度 第1四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	10,767	10,905
資本金等	3,148	3,218
価格変動準備金	34	35
危険準備金	2,016	2,019
一般貸倒引当金	-	-
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	368	358
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	6,861	6,939
負債性資本調達手段等	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△1,662	△1,666
控除項目	-	-
その他	-	-
リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	2,426	2,425
保険リスク相当額 R1	982	992
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	981	980
予定利率リスク相当額 R2	3	3
最低保証リスク相当額 R7	-	-
資産運用リスク相当額 R3	1,249	1,232
経営管理リスク相当額 R4	96	96
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	887.5%	899.3%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

7. 特別勘定の状況

該当ありません。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。